



## 2021年3月期 第2四半期決算短信(日本基準)(連結)

2020年11月6日

上場会社名 ニッコンホールディングス株式会社  
 コード番号 9072 URL <http://www.nikkon-hd.co.jp>  
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 黒岩 正勝  
 問合せ先責任者 (役職名) 取締役執行役員経理部長 (氏名) 忝田 泰典  
 四半期報告書提出予定日 2020年11月13日 配当支払開始予定日 2020年12月8日  
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無  
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

上場取引所 東

TEL 03-3541-5330

(百万円未満切捨て)

### 1. 2021年3月期第2四半期の連結業績(2020年4月1日～2020年9月30日)

#### (1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2021年3月期第2四半期	85,631	15.6	7,033	35.8	7,905	32.5	5,194	43.7
2020年3月期第2四半期	101,416	6.3	10,954	23.8	11,707	19.9	9,226	40.5

(注) 包括利益 2021年3月期第2四半期 6,343百万円 (13.0%) 2020年3月期第2四半期 7,291百万円 (16.7%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
2021年3月期第2四半期	79.02	78.76
2020年3月期第2四半期	139.94	139.45

#### (2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2021年3月期第2四半期	316,065	197,135	62.2
2020年3月期	297,489	193,296	64.8

(参考) 自己資本 2021年3月期第2四半期 196,614百万円 2020年3月期 192,780百万円

### 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2020年3月期		38.00		38.00	76.00
2021年3月期		33.00			
2021年3月期(予想)				33.00	66.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

### 3. 2021年3月期の連結業績予想(2020年4月1日～2021年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 当期純利益		1株当たり当期 純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	195,000	2.3	19,700	5.7	21,300	5.4	14,500	13.3	220.59

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 有

## 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 有

(注)詳細は、四半期決算短信(添付資料)10ページ「2. 四半期連結財務諸表及び主な注記(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)」をご覧ください。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無

以外の会計方針の変更 : 無

会計上の見積りの変更 : 無

修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

期末発行済株式数(自己株式を含む)

2021年3月期2Q	68,239,892 株	2020年3月期	68,239,892 株
------------	--------------	----------	--------------

期末自己株式数

2021年3月期2Q	2,506,432 株	2020年3月期	2,506,382 株
------------	-------------	----------	-------------

期中平均株式数(四半期累計)

2021年3月期2Q	65,733,493 株	2020年3月期2Q	65,928,053 株
------------	--------------	------------	--------------

四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績などは様々な要因により大きく異なる可能性があります。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	8
(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	10
(継続企業の前提に関する注記)	10
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	10
(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)	10
(セグメント情報等)	10

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

### (1) 経営成績に関する説明

当第2四半期連結累計期間におけるわが国経済は、新型コロナウイルス感染症の世界的な感染拡大の影響により、経済活動が大きく制限され、景気は急速に悪化し極めて厳しい状況が続きました。緊急事態宣言の解除に伴い、経済活動の緩やかな回復が見られましたが、雇用情勢や企業業績の悪化など、景気の先行きは依然不透明な状況で推移しております。

物流業界におきましては、総じて新型コロナウイルス感染症拡大の影響で貨物量が減少し、また、慢性的な労働力不足や競争の激化などもあり、依然として厳しい経営環境が続いております。

このような経営環境のもと、当社グループにおいても国内外で新型コロナウイルス感染症拡大の影響を受けて貨物取扱量が減少し、第2四半期連結累計期間における売上高は、前年同期比15.6%減の856億31百万円となりました。

営業利益につきましては、コスト削減や業務の効率化に努めましたが前年同期比35.8%減の70億33百万円となりました。

経常利益につきましては、営業利益の減少に伴い前年同期比32.5%減の79億5百万円となりました。

親会社株主に帰属する四半期純利益につきましては、経常利益の減少に加え前年同期に発生した固定資産売却益及び投資有価証券売却益が大幅に減少したことにより前年同期比43.7%減の51億94百万円となりました。

セグメント別の業績は次のとおりであります。

#### ① 運送事業

新型コロナウイルス感染症拡大の影響などにより国内外において貨物取扱量が減少した結果、売上高は前年同期比18.1%減の390億66百万円となりました。営業利益は、燃料価格の下落はありましたが、売上高減少の影響を受け前年同期比50.5%減の14億72百万円となりました。

#### ② 倉庫事業

新型コロナウイルス感染症拡大の影響はありましたが、国内外で継続的に行ってきた倉庫の新增設の効果等により保管貨物量が増加し、売上高は前年同期比2.8%増の158億30百万円となりました。営業利益は、減価償却費の増加などにより前年同期比1.8%減の37億9百万円となりました。

#### ③ 梱包事業

新型コロナウイルス感染症拡大の影響などにより国内外において業務量が大幅に減少した結果、売上高は前年同期比23.6%減の183億88百万円となりました。営業利益は、人件費や外注費の削減を行いましたが、売上高減少の影響を受け前年同期比78.1%減の4億8百万円となりました。

#### ④ テスト事業

新型コロナウイルス感染症拡大の影響などによりテスト業務量が減少し、売上高は前年同期比11.7%減の99億69百万円となりました。営業利益は、売上高の減少に加え、今年4月に稼働した研究開発棟の減価償却費の増加などにより前年同期比46.7%減の11億44百万円となりました。

### (2) 財政状態に関する説明

#### ① 資産

当第2四半期連結会計期間末における流動資産は837億28百万円となり、前連結会計年度末に比べ102億64百万円増加いたしました。これは主に有価証券が98億19百万円、現金及び預金が32億39百万円それぞれ増加した一方、受取手形及び売掛金が25億3百万円減少したことによるものであります。固定資産は2,323億

36 百万円となり、前連結会計年度末に比べ 83 億 12 百万円増加いたしました。これは主に、栃木県宇都宮市、富山県高岡市、大阪府茨木市及び群馬県伊勢崎市に事業所用地を取得、宮城県大崎市及び滋賀県日野町に倉庫を増築、栃木県芳賀町の研究開発棟のテスト設備導入などにより有形固定資産が 68 億 97 百万円、保有株式の時価の上昇に伴い投資有価証券が 13 億 84 百万円それぞれ増加したことによるものであります。

この結果、総資産は 3,160 億 65 百万円となり、前連結会計年度末に比べ 185 億 76 百万円増加いたしました。

#### ② 負債

当第 2 四半期連結会計期間末における流動負債は 504 億 23 百万円となり、前連結会計年度末に比べ 40 億 50 百万円減少いたしました。これは主にその他のうちの未払金が 26 億 79 百万円、支払手形及び買掛金が 26 億 3 百万円、設備関係支払手形が 21 億 67 百万円、未払法人税等が 13 億 62 百万円それぞれ減少した一方、営業外電子記録債務が 26 億 73 百万円、電子記録債務が 20 億 37 百万円増加したことによるものであります。固定負債は 685 億 6 百万円となり、前連結会計年度末に比べ 187 億 87 百万円増加いたしました。これは主に社債が 200 億円増加したことによるものであります。

この結果、負債合計は 1,189 億 29 百万円となり、前連結会計年度末に比べ 147 億 36 百万円増加いたしました。

#### ③ 純資産

当第 2 四半期連結会計期間末における純資産は 1,971 億 35 百万円となり、前連結会計年度末に比べ 38 億 39 百万円増加いたしました。これは主に利益剰余金が 26 億 96 百万円、その他有価証券評価差額金が 10 億 12 百万円それぞれ増加したことによるものであります。

この結果、自己資本比率は 62.2%（前連結会計年度末は 64.8%）となりました。

#### ④ キャッシュ・フロー

当第 2 四半期連結会計期間末における現金及び現金同等物（以下「資金」という。）は 439 億 94 百万円となり、前連結会計年度末に比べて 131 億 74 百万円増加しました。

営業活動の結果得られた資金は 99 億 97 百万円となり、前第 2 四半期連結累計期間に比べ 21 億 94 百万円減少しました。これは主に、減少要因として税金等調整前四半期純利益が 55 億 44 百万円、その他の資産の増減によるキャッシュ・フローが 5 億 41 百万円それぞれ減少した一方、増加要因として売上債権の増減によるキャッシュ・フローが 21 億 56 百万円、投資有価証券売却損益によるキャッシュ・フローが 9 億 36 百万円それぞれ増加したことによるものであります。

投資活動の結果支出した資金は 123 億円 42 百万円となり、前第 2 四半期連結累計期間に比べ 4 億 2 百万円減少しました。これは主に、有形固定資産の取得による支出が 24 億 48 百万円、有価証券取得による支出が 5 億 38 百万円それぞれ減少した一方、増加要因として投資有価証券の売却による収入が 14 億 85 百万円、有形固定資産の売却による収入が 10 億 5 百万円それぞれ減少したことによるものであります。

財務活動の結果得られた資金は 155 億 22 百万円となり、前第 2 四半期連結累計期間に比べ 216 億 9 百万円増加しました。これは主に社債の発行による収入が 200 億円増加、自己株式の取得による支出が 14 億 74 百万円減少したことによるものであります。

### (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2021 年 3 月期の通期連結業績予想につきましては、2020 年 7 月 3 日に発表いたしました予想数値を修正しております。詳細につきましては本日公表の「業績予想の修正に関するお知らせ」をご参照ください。

なお、業績予想は本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づくため、実際の業績は今後様々な要因により記載の予想の数値と異なる可能性があります。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2020年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (2020年9月30日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	31,502	34,741
受取手形及び売掛金	32,463	29,960
電子記録債権	3,619	3,154
有価証券	896	10,715
商品及び製品	3	—
原材料及び貯蔵品	452	419
その他	4,542	4,750
貸倒引当金	△15	△13
流動資産合計	73,464	83,728
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	86,829	87,542
機械装置及び運搬具(純額)	8,122	8,754
工具、器具及び備品(純額)	1,370	1,310
土地	94,000	98,358
リース資産(純額)	187	135
建設仮勘定	5,203	6,509
有形固定資産合計	195,714	202,611
無形固定資産		
投資その他の資産	2,007	2,002
投資有価証券	17,483	18,867
長期貸付金	803	715
繰延税金資産	3,508	3,448
その他	4,575	4,761
貸倒引当金	△67	△70
投資その他の資産合計	26,303	27,722
固定資産合計	224,024	232,336
資産合計	297,489	316,065

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2020年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (2020年9月30日)
<b>負債の部</b>		
流動負債		
支払手形及び買掛金	11,265	8,662
電子記録債務	4,222	6,260
短期借入金	3,869	3,862
1年内償還予定の社債	10,000	10,000
リース債務	104	87
未払法人税等	4,217	2,855
賞与引当金	3,609	3,697
役員賞与引当金	213	96
設備関係支払手形	2,872	705
営業外電子記録債務	1,043	3,716
その他	13,055	10,478
流動負債合計	54,474	50,423
固定負債		
社債	20,000	40,000
長期借入金	18,746	16,948
リース債務	99	66
繰延税金負債	3,967	4,422
退職給付に係る負債	5,218	5,360
役員退職慰労引当金	384	385
その他	1,302	1,323
固定負債合計	49,718	68,506
負債合計	104,193	118,929
<b>純資産の部</b>		
株主資本		
資本金	11,316	11,316
資本剰余金	12,332	12,332
利益剰余金	170,254	172,950
自己株式	△6,186	△6,187
株主資本合計	187,716	190,412
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	6,948	7,961
為替換算調整勘定	△1,520	△1,497
退職給付に係る調整累計額	△363	△261
その他の包括利益累計額合計	5,064	6,201
新株予約権	320	320
非支配株主持分	194	200
純資産合計	193,296	197,135
負債純資産合計	297,489	316,065

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書  
(四半期連結損益計算書)  
(第2四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2019年4月1日 至 2019年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2020年4月1日 至 2020年9月30日)
売上高	101,416	85,631
売上原価	85,408	73,822
売上総利益	16,008	11,808
販売費及び一般管理費	5,054	4,774
営業利益	10,954	7,033
営業外収益		
受取利息	57	42
受取配当金	364	272
受取賃貸料	46	41
持分法による投資利益	277	186
受取補償金	12	302
雑収入	311	384
営業外収益合計	1,070	1,229
営業外費用		
支払利息	88	96
為替差損	129	83
社債発行費	—	97
雑支出	99	80
営業外費用合計	317	357
経常利益	11,707	7,905
特別利益		
固定資産売却益	849	37
投資有価証券売却益	940	3
特別利益合計	1,790	40
特別損失		
固定資産売却損	9	1
固定資産除却損	6	8
減損損失	0	0
その他	0	—
特別損失合計	16	10
税金等調整前四半期純利益	13,480	7,936
法人税等	4,248	2,736
四半期純利益	9,231	5,200
非支配株主に帰属する四半期純利益	5	5
親会社株主に帰属する四半期純利益	9,226	5,194



(四半期連結包括利益計算書)  
(第2四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2019年4月1日 至 2019年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2020年4月1日 至 2020年9月30日)
四半期純利益	9,231	5,200
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△1,552	1,012
為替換算調整勘定	△498	42
退職給付に係る調整額	129	101
持分法適用会社に対する持分相当額	△19	△13
その他の包括利益合計	△1,940	1,143
四半期包括利益	7,291	6,343
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	7,287	6,331
非支配株主に係る四半期包括利益	3	12

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2019年4月1日 至 2019年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2020年4月1日 至 2020年9月30日)
<b>営業活動によるキャッシュ・フロー</b>		
税金等調整前四半期純利益	13,480	7,936
減価償却費	4,969	5,094
賞与引当金の増減額(△は減少)	226	87
役員賞与引当金の増減額(△は減少)	△96	△116
貸倒引当金の増減額(△は減少)	3	0
退職給付に係る負債の増減額(△は減少)	70	285
役員退職慰労引当金の増減額(△は減少)	35	0
受取利息及び受取配当金	△421	△314
支払利息	88	96
持分法による投資損益(△は益)	△277	△186
固定資産売却損益(△は益)	△839	△35
投資有価証券売却損益(△は益)	△940	△3
売上債権の増減額(△は増加)	823	2,979
その他の資産の増減額(△は増加)	348	△193
仕入債務の増減額(△は減少)	△126	△565
その他の負債の増減額(△は減少)	△2,073	△1,500
その他	176	△309
小計	15,447	13,255
利息及び配当金の受取額	1,041	507
利息の支払額	△88	△96
法人税等の支払額	△4,209	△3,668
営業活動によるキャッシュ・フロー	12,191	9,997
<b>投資活動によるキャッシュ・フロー</b>		
定期預金の預入による支出	△328	△642
定期預金の払戻による収入	470	587
有価証券の取得による支出	△817	△279
有価証券の売却による収入	822	433
有形固定資産の取得による支出	△14,864	△12,416
有形固定資産の売却による収入	1,046	40
無形固定資産の取得による支出	△50	△109
投資有価証券の取得による支出	△72	△25
投資有価証券の売却による収入	1,489	3
貸付けによる支出	△492	△100
貸付金の回収による収入	52	166
その他	△0	—
投資活動によるキャッシュ・フロー	△12,745	△12,342

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2019年4月1日 至 2019年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2020年4月1日 至 2020年9月30日)
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入れによる収入	181	—
短期借入金の返済による支出	△171	—
長期借入れによる収入	—	130
長期借入金の返済による支出	△1,946	△1,935
コマーシャル・ペーパーの発行による収入	5,000	—
コマーシャル・ペーパーの償還による支出	△5,000	—
自己株式の取得による支出	△1,474	△0
社債の発行による収入	—	20,000
配当金の支払額	△2,320	△2,497
非支配株主への配当金の支払額	△7	△5
その他	△348	△167
財務活動によるキャッシュ・フロー	△6,087	15,522
現金及び現金同等物に係る換算差額	△147	△2
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	△6,788	13,174
現金及び現金同等物の期首残高	25,231	30,820
連結の範囲の変更に伴う現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	241	—
現金及び現金同等物の四半期末残高	18,684	43,994

(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)

(税金費用の計算)

税金費用については、当第2四半期連結会計期間を含む連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算しております。

(セグメント情報等)

セグメント情報

I 前第2四半期連結累計期間(自2019年4月1日 至2019年9月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント					その他 (注)	合計
	運送事業	倉庫事業	梱包事業	テスト事業	計		
売上高							
外部顧客への売上高	47,687	15,403	24,053	11,290	98,435	2,981	101,416
セグメント間の内部 売上高又は振替高	140	176	207	2	526	1,038	1,564
計	47,827	15,580	24,261	11,292	98,961	4,019	102,981
セグメント利益	2,977	3,778	1,862	2,149	10,767	235	11,002

(注) 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、通関事業及び自動車の修理事業等を含んでおります。

2. 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の内容  
(差異調整に関する事項)

(単位:百万円)

利益	金額
報告セグメント計	10,767
「その他」の区分の利益	235
その他の調整額(注)	△48
四半期連結損益計算書の営業利益	10,954

(注) その他の調整額は、営業取引と営業外取引の消去時に生じる差額であります。

3. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報  
重要性が乏しいため記載を省略しております。

Ⅱ 当第2四半期連結累計期間（自2020年4月1日 至2020年9月30日）

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント					その他 (注)	合計
	運送事業	倉庫事業	梱包事業	テスト事業	計		
売上高							
外部顧客への売上高	39,066	15,830	18,388	9,969	83,254	2,376	85,631
セグメント間の内部 売上高又は振替高	115	164	236	1	518	1,038	1,556
計	39,182	15,994	18,625	9,971	83,773	3,414	87,187
セグメント利益	1,472	3,709	408	1,144	6,735	368	7,103

(注) 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、通関事業及び自動車の修理事業等を含んでおります。

2. 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容  
(差異調整に関する事項)

(単位:百万円)

利益	金額
報告セグメント計	6,735
「その他」の区分の利益	368
その他の調整額(注)	△69
四半期連結損益計算書の営業利益	7,033

(注) その他の調整額は、営業取引と営業外取引の消去時に生じる差額であります。

3. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報  
重要性が乏しいため記載を省略しております。